

ももたろう基金【第4次助成】 事業実施報告書

実施事業	倉敷市学童保育連絡協議会
実施者名	楠木 裕樹
助成金額	1,000,000円
受益者数	直接受益者 約 60 名 (間接受益者 約 200 名)

※イベント実施や複数回実施事業は別紙で各回の人数等、対象者数のわかる資料を添付ください。

実施した事業の内容・成果

<実施内容>

真備での一時預かり支援、特に、様々な理由から、地元の児童クラブを利用することができない家庭について、夏休みから引き続き支援を行った。

また、一時預かり支援の拠点を、真備地区に移し、公民館や、地元の集会所をお借りし、実施した。

<成果>

保護者が安心して働ける環境を構築し、子ども達の放課後の安全を確保することができた。

また、12月22日までに、地元の児童クラブに戻れるように、各児童クラブとの調整を経て、帰ることができた。

利用児童数

	開設日数	利用人数	最大人数
9月	22日	14人	20人
10月	26日	9人	18人
11月	24日	6人	8人
12月	19日	8人	14人

活動の様子 (写真などを添付してください)



宿題、勉強にも取り組んでいます。



けん玉で遊んでいます。



近くの公園で外遊び。



子どもたちと清掃ボランティア



クリスマスパーティー



鷺羽山ハイランドへ遠足に行きました。

決算報告

今回実施した事業の決算内容は下記の通りです。

費目		金額(円)
	ももたろう基金	1,000,000
	自己資金他	1,597
収入合計		1,001,597

費目	算出根拠	金額(円)
①当プログラム助成金 対象費目 当プログラム助成金(このプログラムで集めた寄付金)を充る費目	おやつ	29,476
	消耗品	3,212
	交通費	18,415
	備品	177,220
	人件費	749,237
	昼食	21,707
	雑費	2,330
小計		1,001,597
②その他費目 当プログラム助成金(このプログラムで集めた寄付金)を充てない費目		
	小計	

寄付者へのメッセージ

寄付をしてくださった皆様のお力があり、被災した子どもたちにとって、日常に近い保育を行うことができました。

真備に拠点を移し、地元に戻るための取り組みを開始し、真備にある学童保育のご協力もあり、12月22日をもって、一時預かりを利用していた児童が、地元の学童へ戻ることができました。

まことに、ありがとうございました。

今後の活動

地元の学童に変えることができましたが、継続したものになっているかなど、年度が明けてからも集まる機会を作り、子ども達はもちろん、保護者の支援も含めて、学童保育としてできる真備支援を続けていきます。

また、他の県で災害が起こった際に、この取り組みを伝え、さらには、倉敷から支援をしていきたいと思えます。